

2019年度
大阪府立大学
公開講座

ルネサンスからモダニズムまで

美術史は革命の歴史?!



Johann Zofanny
The Family of Sir William Young
c.1767



Jan Fyt
Hare, Fruit and Parrot
1647

全6回 / 水曜日 / 14:30~16:00

- 第1回 8月21日 ルネサンス美術という革命—人体、写実、世俗
- 第2回 8月28日 肖像画と風景画—富、家柄、空間
- 第3回 9月 4日 静物画—狩猟と所有、象徴の文法
- 第4回 9月11日 アカデミーの登場—国家政策としての芸術
- 第5回 9月18日 印象派の革命性—脱神話と日常
- 第6回 9月25日 モダニズム革命の意味と矛盾—ピカソはスゴイ?

西洋美術の歴史をふりかえると、大きな革命がいくつかありました。本講では、とりわけ重要な革命として、ルネサンス、アカデミー創設、印象派、モダニズムを講じます。それらは前の時代に当然であったものを否定し、従来はなかったものをつくりだし、人々の見方を大きく変えた革命でした。

美術の歴史がどういう点で「革命」の歴史であるのか、「革命」で変わったことは何か、「革命」において女性画家はどのような立場にいたのか、倒され、乗り越えられた旧体制はどのようなものだったか。それらを講じるなかで、文化のダイナミズムを感じていただければと思います。具体的な作品とともにお話を進めます。

申込方法



大阪府立大学 公開講座 **検索**

府大ウェブサイトからお申し込み下さい。
(左記QRコードをご利用ください。)

※当選・落選に関わらず、結果は開催日の5日前までにメールにてお知らせしますので、届かない場合は必ずお問合せください。

対象 どなたでも

定員 40名 ※応募者多数の場合は抽選

受講料 5,000円 (全6回)

締切 8月7日(水) 必着

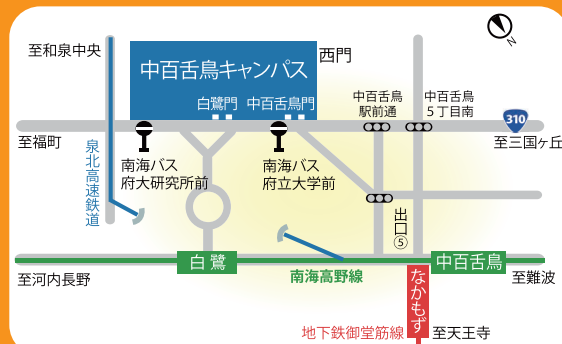
問合せ先 大阪府立大学 地域連携室

072-254-9942

会場

大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス
大阪府堺市中区学園町1-1

- ・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m
- ・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1,000m
- ・地下鉄御堂筋線「なかもず駅(5号出口)」から南東へ約1,000m
- ・南海高野線「中百舌鳥駅」・地下鉄御堂筋線「なかもず駅」から南海バス(北野田駅前)で約5分、「府立大学前」下車
- ・JR阪和線・南海高野線「三国ヶ丘駅」から南海バスで約14分、「府立大学前」下車



※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

※お申込の際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成及び本学公開講座等のご案内に使用いたします。
利用目的以外については、一切いたしません。

©Tam Joseph



講師

大阪府立大学名誉教授
萩原 弘子